

質問

QUESTION

平日昼間の火災対応は？

お岩 いわ  
まつ 松  
にし 西

回答

ANSWER

自主防災組織の充実に努めます

〔総務課長〕

質問

現在、第3分団2部（南條）の

消防車庫の隣に、駐車場がありません。本年度より、同部には中地区が合流し、中・南條・善光・外善光の4地区が担当となりました。火災発生時に、車で駆けつけ、消防車での出勤となりますが、駐車スペースはゼロです。また、消防車庫も何十年も経過し、ぜひ駐車

場を含めた整備を早急にお願います。

回答

駐車場は、地区との調整を図りながら、前向きに検討します。

質問

第3分団2部の消防団員11人は、

全員会社員ですか。

回答

就業形態は、11人中10人が被雇用者、1人が自営業です。当町においても、

消防団員を取り巻く社会情勢や、就労環境等が大きく様変わりしています。そのため、団員の確保が非常に厳しくなっています。さらには、町全体の就業構造として、被雇用者の割合が高い状況の中で、消防団の活動に出やすい環境にある人材を、どのように確保していくかが大きな命題です。

質問

消防団員11人が、平日の昼間は全員地元からいなくなり

ます。当町の平日昼間の火災時、地元消防団不在のときには、どのような消火体制をとっていますか。

回答

地域住民に、初期消火用の消火栓を最大限に活用して

いただき、消防署や消防団が火災現場に到着するまでの消火をお願いいたします。また、地域住民自らが、わが家、わが地区の防災はいかにしようと考え、防災活動の企画運営を行なう自主防災組織の立ち上げが必要と考えます。この自主防災組織と消防団との関係が深まり、相互が連携を強化することで、消防団員が手薄となる昼間の活動体制を自主防災組織が補助できる仕組みづくりが検討できるものと考えます。現在、町内には自主防災組織の活動を始めている地区が数



消防団員の人たちは、日頃から訓練を行なっています（6月25日／火災防ぎょ訓練にて）

力所あります。町内すべての地区で活動が行なわれていくよう、今後の課題として取り組みます。